

2014年
2月

フレッシュ

旭川印刷製本工業協同組合

北海道印刷工業組合旭川支部

旭川印刷製本工業協同組合／北海道印刷工業組合旭川支部 この広報はホームページからも見られます。

平成26年新年交礼会開催

新年交礼会を1月24日(金)午後5時から、旭川グランドホテルで開催した。84名の関係者が集った。各事業所から複数の参加を呼びかけ、盛大な交礼会となった。

井田理事長は昨年の実績を踏まえ、中小企業振興に決意と組合員の行動を訴えた。

来賓として西川旭川市長は、印刷の重要性は衰えていないので、今後とも組合員の協力を仰ぎたいと挨拶、商工会議所は新谷会頭の挨拶を代読し、商工会議所活動への協力に感謝、技能者育成の努力などを賞賛する旨のあいさつがあった。

フレッシュ新年号発行

フレッシュ新年号を発行した。昨年実施した突哨山での間伐作業に関連して「森を育てる」を特集した。改めて森林保護育成について考えておこう。

印刷業最前線では無線綴のPURについてルポを掲載した。大きなメリットと従来とは違う無線綴じの扱いを記載した。全ての製本現場でただちに採用できるわけではないが、今後の推移に注目したい。

冊子は従業員分に加えて顧客にも配布できるよう各社に配布した。表紙4には組合員一覧を載せているので活用されたい。組合からは図書館はじめ関係市町村にも送付した。

尚、組合ホームページには電子書籍として掲載している。

新しい事業の展開

○MUDのリーダーシップをとる

ユニバーサルデザインが様々な領域に拡張している。ペーパーメディアの制作を生業とする業界と



してメディアユニバーサルデザイン(MUD)のリーダーシップをとるべきだ。昨年MUD3級の講習と検定が行われ、旭川から3名の合格者を得たが、さらに広範な研修と実践的な普及に努めたい。内容も色弱者のみならず、高齢者にも対象を広げたい。

○組合自らが発信者となる

印刷業は多くは受け身の形だ。組合として能動的な活動をしたい。そのひとつとして、旭川大学江口ゼミとのコラボが提案されている。江口ゼミは行動的な経営学ゼミとして知られ、特に旭川市内ラーメン店全件調査の実績がある。この実績をもとに「あさひかわラーメン」(仮題)の印刷出版を検討する。

事務局日誌

2014年1月24日(金)	新年交礼会旭川グランドホテル
2014年2月5-7日	PAGE2014(東京)
<予定>	
2014年3月11日(火)	第11回理事会
2014年3月13日(木)	旭川高等技術専門学院終了式
2014年4月25日(金)	旭印協組総会
2014年5月16日(金)	北印工組総会(予定)
2014年9月5日(金)	北海道情報印刷文化典札幌大会
2014年10月24, 25日	全日本印刷文化典京都大会